



『みんなうんち』

五味太郎／さく
福音館書店

いきものは、生きていくために食べてうんちをする。大きいぞうは大きいうんち。小さいねずみは小さいうんち。いろいろな形、いろいろな色、いろいろなにおい。大事な大事なうんち。いきものはみんなうんちをするということを楽しく教えてくれます。



『めっきらもっきらどおんどん』

長谷川摂子／作 ふりやなな／画
福音館書店

「めっきらもっきらどおんどん」。遊び相手のいなかたがお宮でめちゃくちゃなうたをうたっていると、目の前に3人組のおばけが現れます。愛らしいおばけたちに子どもたちは大喜びするでしょう。



『めんめんばあ』

はせがわせつこ／ぶん やぎゆうげんいちろう／え
福音館書店

「めんめ いないいない」「めんめん ばあーっ！」誰でも小さいときにやった「いないいないばあ」のかけ声を、帽子をかぶったいろいろな動物にかけていきます。ページをめくると、カエルや小鳥が帽子を取って出現！ 声に出して読むととっても楽しい本です。



『もこもこもこ』

谷川俊太郎／作 元永定正／絵
文研出版

しーんとした地面から、「もこ」「もこもこもこ」とふくれあがったものが、みるみる大きくなって、ぱちんとはじけた。小さな言葉から大きな大きな世界がひろがります。思わずハマっちゃう、ちょっと不思議でとっても楽しい絵本です。